

中国産冷凍食品問題への対応について

平成 20 年 1 月から 2 月にかけて、中国産冷凍餃子が原因と疑われる健康被害事例が明らかになったことにより、中野区保健所では以下のとおりの対応を行なった。

1. 経緯

- 1 月 30 日 17 時 25 分、東京都より、ジェイティフーズ株式会社（東京都品川区）が輸入した「冷凍餃子」で健康被害が発生しているとの情報提供。
- 1 月 31 日 自主回収状況調査及び健康被害についての相談、調査を開始。
中野区ホームページ上に「お手元にある場合は、絶対に食べないでください」とのお知らせを掲示。

2. 健康被害事例に関する受付(3 月 3 日現在)

	件数
健康被害を疑う苦情	5
今回の事件に関連した相談	19

3. 自主回収確認状況(3 月 3 日現在)

	確認軒数（うち該当製品取扱軒数）
流通拠点(問屋)等	1（1）
スーパー等	33（5）
上記以外の販売業	5（0）
合計	39（6）

4. 現状

中国産冷凍食品の事件については、未だに解決を見ていないため、保健所で引き続き対応中である。